

2018 年度実務担当者研修会

東海地区医学図書館協議会・NPO 法人日本医学図書館協会東海地区会 共催
日本薬学図書館協議会東海地区協議会 協賛

日 時： 2018 年 9 月 11 日 (火) 10 : 00 ~ 16 : 20 (受付 9 : 30 ~)

会 場： 朝日大学 (〒501-0296 岐阜県瑞穂市穂積 1851)
7 号館 3 階パソコン教室 1

プログラム

9 : 30 ~ 受付

9 : 55 ~ 連絡事項

▽午前の部 (10 : 00 ~ 11 : 40)

シリーズ「医学・医療を学ぶ」第 8 回

講義「看護学生と臨床看護師の研究事情」

講師：杉浦 太一氏 (岐阜大学医学部看護学科 教授)

看護学生は卒業研究、就職した看護師は卒後研究がほぼ必須になっている。卒業がかかっている学生は結構積極的に取り組むが、看護師はやらされ感が強い。

そのような看護学生と看護師のパソコン使用、文献検索や図書館利用についての特徴について説明する。

11 : 40 ~ 13 : 00 昼食・休憩 図書館見学あり (希望者)

▽午後の部 1 (13 : 00 ~ 14 : 00)

事例報告「岐阜県立看護大学図書館における看護学生・
看護職者向けサービス」

講師：井上 貴之氏 (岐阜県立看護大学図書館)

岐阜県立看護大学図書館で提供している、看護学生及び看護職者の方への各種サービスや、文献検索講習会の事例を紹介

14 : 00 ~ 14 : 50 場所を変えて参加者の情報交換の場を設けます。

▽午後の部 2 (14 : 50 ~ 16 : 20)

シリーズ「実務で役立つ情報技術：ソフトウェア類利用のコツ」第5回

講義+実習「文献管理ツールの最新概論：
医学図書館(員)のための Mendeley 利用法 (基本編)」

講師：坂東 慶太氏 (名古屋学院大学)

図書館による学術出版社の電子ジャーナルサブスクリプション、OA ジャーナル、機関リポジトリ、プレプリントサーバーなどからダウンロードした学術論文 (PDF ファイル) をどのように管理するかという問題は、世界中の研究者に共通する悩みである。

論文を執筆し始めて文献を引用しようとする、書誌情報の管理が疎かだったために文献検索をし直したり、参考文献リスト作成に膨大な時間を費やしたりと、苦い思いをすることもしばしばである。でも、そんな煩雑な作業を乗り切るうまい方法がある。それは、文献管理ツールを導入することである。

文献管理の基本機能3つ「文献をインポートする」「文献を整理する」「参考文献リストを作成する」を理解し、その仕組みを研究ワークフローに組み込むことができれば、論文執筆を生産的でストレスフリーにこなせる。

本講演では、EndNote、Zotero、F1000Workspace など様々な文献管理ツールの最新動向を概説する。その上で、生物科学・医学分野の研究者に人気がある Mendeley を用いて文献管理ツールの基本機能を習得する実習を行う。

※名札の代わりとして、名刺をご持参ください。

※昼食は、各自でご用意ください。会場内は、飲食禁止となっております。学内の食堂 (席利用のみ可も有) をご利用ください。